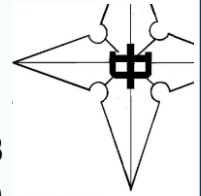


# 南浦和中だより



〒336-0026 さいたま市南区辻 6-1-33

TEL 048(863)0753

FAX 048(836)1589

さわやか相談室直通

TEL 048(837)5909

## 『夏を待ちきれなくて』

校長 おお うち のり かず 大河内 範一



数年前、息子が小遣いを計画的に貯金し続け、立派なクロスバイクを購入した。街中を意気揚々と、そしてスポーティに走行している息子の姿を、その後ろからママチャリに乗って汗だくで追いかけてながら目の当たりにした私は、持ち前の散財癖が発症し、すぐに

自分専用のクロスバイクを購入してしまった。この瞬間から、「趣味は何か」と問われたら、「サイクリング」も回答の1つにしようと心に決めた。

このクロスバイクはイタリアの老舗メーカーで製造されたものなのだが、車体に使われている色が独特の青緑であることが特徴で、イタリア語で「青空」を意味する「チェレステカラー」と呼ばれている。この色については、メーカーの創業当時、イタリアの王妃のリクエストで、彼女の瞳の色と同じ色を自転車にペイントしたという、ちょっとロマンチックな伝説も残されている。

サイクリングは小旅行気分を味わうことができ、さらには運動不足解消にも繋がるとてもよい趣味なのだが、クロスバイクの難点は、ママチャリと違ってサドルの位置が高く、前傾姿勢になってしまうことである。この姿勢に慣れていない私は、しばらく乗ると首や肩が痛くなってしまい、走行後にはシップ薬を塗ったり、自分で首筋をマッサージしたりするなど、体のメンテナンスが必要になっている。本当に自分の健康のためになっているのか、ちょっと疑問に思う時がある。まあ時々、クロスバイクに乗って近所の病院に通院することがあるのだが、これは拡大解釈をすると、一応健康のために役立っているとギリギリ言えるのではないかと考えるが、やっぱり無理があるかもしれない。

さて、私はこのようにして、興味関心があることには積極的に（後先考えず？）取り組み、新しい趣味を次々に増やしているのだが、皆さんはいかがだろうか。どんなことでもいいので、自分がやってみたいことや、今しかできないことは、躊躇せずに挑戦してほしい。夏休みは自分の時間がいつもより増えるので、新たなチャレンジや新たな発見を積み重ねて、豊かな人生に繋げてくれることを願う。

（3年生は次の人生に繋げるために、まずは勉強に取り組んで学力アップですね。頑張ってくださいね！）

青緑のクロスバイクだが、最近は玄関の横に寂しく置いてあり、なかなか乗る機会がないのが悩みの種なのだが、今の猛暑がちょっと和らいだら、また街に繰り出してみようと思っている。さあ、待っていた夏休みがやって来る。